

新技術概要説明資料（1 / 5）

		登録No.	1627		
名称	工程管理機能付きASP型工事情報共有システム 『BeingCollaboration PM』	收受受付年月日	平成29年6月19日		
		変更受付年月日			
副題	工事進捗が見えるASP型工事情報共有システム	開発年	2016/6/17		
区分	<input type="checkbox"/> 1. 工法 <input type="checkbox"/> 2. 機械 <input type="checkbox"/> 3. 材料 <input type="checkbox"/> 4. 製品 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他 番号：		5		
分類	3-13-1. その他 / その他				
キーワード	<input type="checkbox"/> 1. 安全・安心	<input type="checkbox"/> 5. 公共工事の品質確保・向上	2		
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 環境	<input type="checkbox"/> 6. 景観	3		
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 情報化	<input type="checkbox"/> 7. 伝統・歴史・文化	4		
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コスト縮減・生産性の向上	<input type="checkbox"/> 8. リサイクル	番号：		
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号		
	関東地方整備局	平成28年6月17日	KT-160033-A		
			評価（事前・事後）		
			評価なし		
開発目標 (選択)	<input type="checkbox"/> 1. 省人化	<input type="checkbox"/> 5. 耐久性向上	<input type="checkbox"/> 9. 地球環境への影響抑制	2	
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 省力化	<input type="checkbox"/> 6. 安全性向上	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 省資源・省エネルギー	3	
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 経済性向上	<input type="checkbox"/> 7. 作業環境の向上	<input type="checkbox"/> 11. 品質の向上	10	
	<input type="checkbox"/> 4. 施工精度向上	<input type="checkbox"/> 8. 周辺環境への影響抑制	<input type="checkbox"/> 12. リサイクル性向上	番号：	
活用の効果	従来技術名：	「土木工事の情報共有システム活用ガイドライン」に準じた情報共有システム			
	1. 経済性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 (27.9%)	<input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 (%)	番号： 1 27.90%	
	2. 工程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 短縮 (32.58%)	<input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 増加 (%)	番号： 1 32.58%	
	3. 品質・出来型	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下		番号： 2	
	4. 安全性	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下		番号： 2	
	5. 施工性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下		番号： 1	
	6. 環境	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下		番号： 1	
	7. その他	<input type="checkbox"/> 1. (定義済みの値なし)		番号：	
開発体制	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 単独 <input type="checkbox"/> 2(1) 共同研究(民民) <input type="checkbox"/> 2(2) 共同研究(民官) <input type="checkbox"/> 2(3) 共同研究(民学)			番号： 1	
開発会社	株式会社ビーイング	販売会社	株式会社ビーイング	協会名	
問合せ先	技術	会社名：	株式会社ビーイング		住所：愛知県名古屋市中区丸の内3-14-32 丸の内3丁目ビル5F
		担当部署：	建設開発部		TEL： 052-205-6822
		担当者名：	玉渕大貴		FAX： 052-205-6823
					mail： tamabuchi@beingcorp.co.jp
	営業	会社名：	株式会社ビーイング		住所：愛知県名古屋市中区丸の内3-14-32 丸の内3丁目ビル5F
		担当部署：	事業企画部 営業企画課		TEL： 052-205-6822
		担当者名：	鈴木隆介		FAX： 052-205-6823
					mail： r-suzuki@beingcorp.co.jp
(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・受発注者間の工事書類等のやり取りをインターネットで行う技術である。 ・「土木工事の情報共有システム活用ガイドライン」に準じた情報共有システムを使用していた従来より、工程表の作成及び提出までに要する時間を短縮できるため経済性の向上が図れる。 ・建設工事全般に適用できる。 ・工程表ではクリティカルパスが表示されるので、どの作業が遅れた場合に工事全体の進捗に影響するか一目で把握できる。 ・現場ホームページは、地域住民向けに作成する工事看板による説明の補足になる。 ・画像投稿掲示板に写真を掲載することで、日々の施工状況や記録を随時、利害関係者と共有できる。 				

新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

工程管理機能付きASP型工事情報共有システム『BeingCollaboration PM』

登録No.

1627

（特 徴）

（長 所） 工程表の作成及び提出までに要する時間を短縮できる。
 工程表ではクリティカルパスが表示されるので、どの作業が遅れた場合に工事全体の進捗に影響するか一目で把握できる。
 住民説明用インターネット公開資料の作成方法をASP型情報共有システムに変えたことにより、作成費用が低減できるため、経済性の向上が期待できる。
 現地で撮影した写真を直接インターネット掲示板に投稿することにより関係者に情報共有できる。
 以上のことから省力化・経済性の向上が期待できる。

（短 所）

インターネットに接続可能な通信環境（ADSL 1.5Mbps以上）が必要。

（施工方法）

<1. 工程表共有>

①ソフトで工程表作成



②情報共有システムに保存



③情報共有システムで閲覧

<2. 現場ホームページ>

①ボタン操作で作成



②ホームページ公開

<3. 画像投稿掲示板>

①現場を携帯電話で写真撮影



②掲示板にメール



③関係者全員に自動通知



④関係者が画像を確認

（GPS機能付きの携帯電話で、GPS機能を有効にして撮影した画像の場合、緯度経度情報から地図と連動する）

（施工単価等）

1(1). 歩掛りあり（標準） 1(2). 歩掛りあり（暫定） 2. 歩掛りなし 1(2)

掲載刊行物

建設物価（有・**無**） 掲載品目（ ）積算資料（有・**無**） 掲載品目（ ）

その他（カタログなど）

（ ）

別途自社価格表（税別）による

1 企業あたり システム初期費用 30,000円（1回）
 システム利用料 17,500円（月額/1ヵ月） 5名まで
 システム利用料 30,000円（月額/1ヵ月） 10名まで

積算資料等

自社見積り

施工管理基準資料等

土木工事の情報共有システム活用ガイドライン(国土交通省 平成26年7月)
 工事施工中の受発注者間の情報共有システム機能要件 Rev. 4.0(国土交通省 平成26年7月)

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	工程管理機能付きASP型工事情報共有システム『BeingCollaboration PM』	登録No.	1627
-------	---	-------	------

(適用条件)

(適用できる条件)

- ・インターネットに接続できるWindowsPC、及び、Webブラウザが必要。
- ・OS：Windows7、Windows8.1、Windows10
- ・ブラウザ：Microsoft Internet Explorer11、FireFox(最新版)、GoogleChrome(最新版)
- ・インターネット回線環境：推奨速度はADSL1.5Mbps以上

(適用できない条件)

- ・インターネットに接続できない環境、及び、ADSL 1.5Mbps未満の環境。

(設計上の留意点)

本技術を活用する場合は、通信環境及びPCスペック等を確認する必要があるため、問合せ先まで連絡すること。

(施工上・使用上の留意点)

使用する前には付属の説明書(マニュアル)を熟読すること。

(残された課題と今後の開発計画)

課題と開発計画：

- 1) 「工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 平成26年7月版(Rev. 4.0)」 - 「5.4.1. 帳票(鑑)作成機能」の必須5様式(「工事打合せ簿」、「材料確認書」、「段階確認書」、「工事履行報告書」、「確認・立会依頼書」)以外への対応
- 2) システムの利用を前提としたより高い利便性を持つ改善機能の提示・独自機能の拡充。

(実験等作業状況)

【添付資料】実験等実施状況

(添付資料)

実験資料等

【添付資料】工程表共有機能の利用効果検証試験報告書

【添付資料】画像投稿掲示板機能の利用効果検証試験報告書

その他

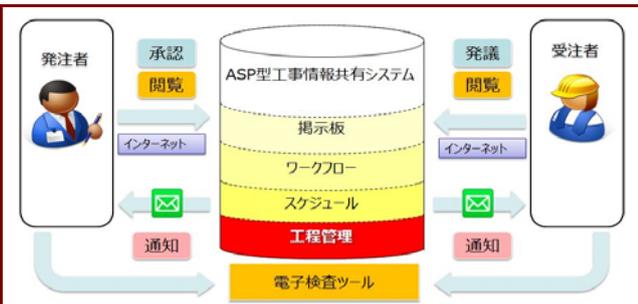
--

特許	□1. 有り(番号:) □2. 出願中 □3. 出願予定 ■4: 無し	番号	4
		特許番号	
実用新案	□1. 有り(番号:) □2. 出願中 □3. 出願予定 ■4: 無し	番号	4
		新案番号	

評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号
	証明年月日	証明年月日
	制度等の名称	証明機関
	制度等の名称	制度等の名称
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号
	証明年月日	証明年月日
	証明機関	証明機関
	証明範囲	証明範囲

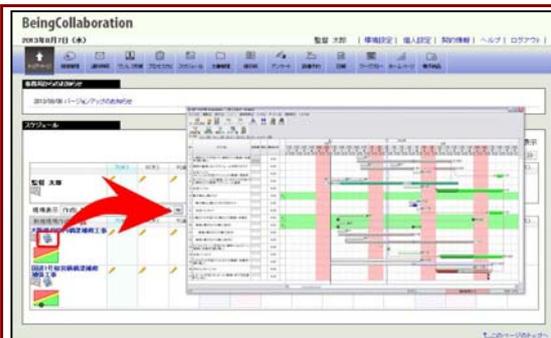
新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称	工程管理機能付きASP型工事情報共有システム『BeingCollaboration PM』	登録No.	1627
-------	---	-------	------



受発注者間の工事書類等のやり取りをインターネットで行う技術。工程表の共有方法を紙媒体からASP型情報共有システムに変えたことに新規性がある。

新技術の概略図



クリティカルパスが表示されるので、どの作業が遅れた場合に工事全体の進捗に影響するかが一目で把握できる。更に、書類提出にかかる移動が無くなることで、省資源・省エネルギーにつながる。

工程表共有



地域住民向けに作成する工事看板の補足になる。

現場ホームページ



工事の進捗状況を随時、利害関係者と共有できる。

画像投稿掲示板